

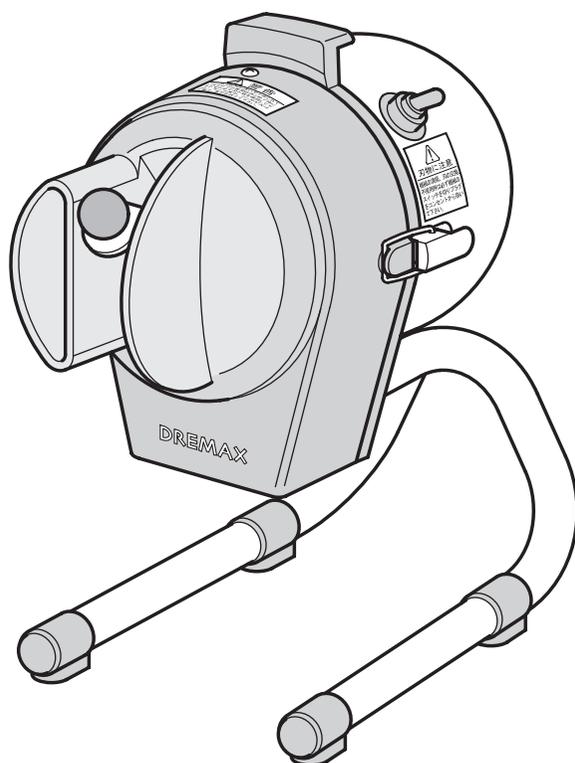
DREMAX

保証書付

針生姜

DX-50F

取扱説明書



- このたびは **DREMAX 針生姜 DX-50F** をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
- 製品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分にご理解ください。
- 取扱説明書はお読みになられた後、いつでもお手元においてご使用ください。
- 保証書は取扱説明書の裏表紙に記載しております。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

もくじ

安全上のご注意	1
各部のなまえ	3
お使いいただく前の準備と確認	4
正しい使い方	5
丸刃のはずし方	7
丸刃の研ぎ方	8
クシ刃付回転盤の交換方法	10
お手入れ方法	11
仕様	13
保証とアフターサービス	裏表紙
保証書	裏表紙

安全上のご注意

- ご使用になる前に内容をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ずお守りください。
- 警告・注意の指示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると人が傷害を負ったり物的損害※の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

図記号の例

 刃物注意	△は、注意(警告を含む)を示します。具体的な注意事項は、△の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"刃物注意"を示します。
 分解禁止	⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"分解禁止"を示します。
 プラグを抜く	●は、強制(必ずやること)を示します。具体的な強制内容は、●の中や近くに文章や絵で示します。左図の場合は"プラグを抜くこと"を示します。

警告

 使用禁止	本取扱説明書の記載内容が理解できない人は本機を使用しないでください。	事故の原因になります。
 分解禁止	修理技術者以外は、絶対に修理・改造をしないでください。	火災・感電・けがの原因になります。
 分解禁止	当社が使用者側での部品交換および修理を推奨しない箇所を、使用者側の判断により部品交換および修理をしないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 刃物注意	刃物は鋭利ですので、直接手で触れないでください。特にお手入れの際は十分に注意してください。	けがの原因になります。
 水滴れ禁止	本体を水に浸したり、電源コードを水につけないでください。また、保護スイッチ、ON/OFFスイッチなどの電源部に水をかけないでください。	ショート・感電・故障の原因になります。
 禁止	運転中に部品などを本体からはずさないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 接触禁止	投入口に手や指を入れないでください。	けがの原因になります。
 禁止	野菜以外のものを入れて運転しないでください。	故障・破損・けがの原因になります。
 禁止	子どもに使用させないでください。また、機械のそばに子どもを近づけないでください。	火災・感電・けがの原因になります。

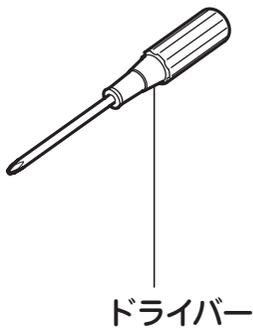
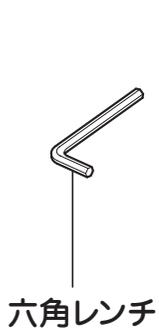
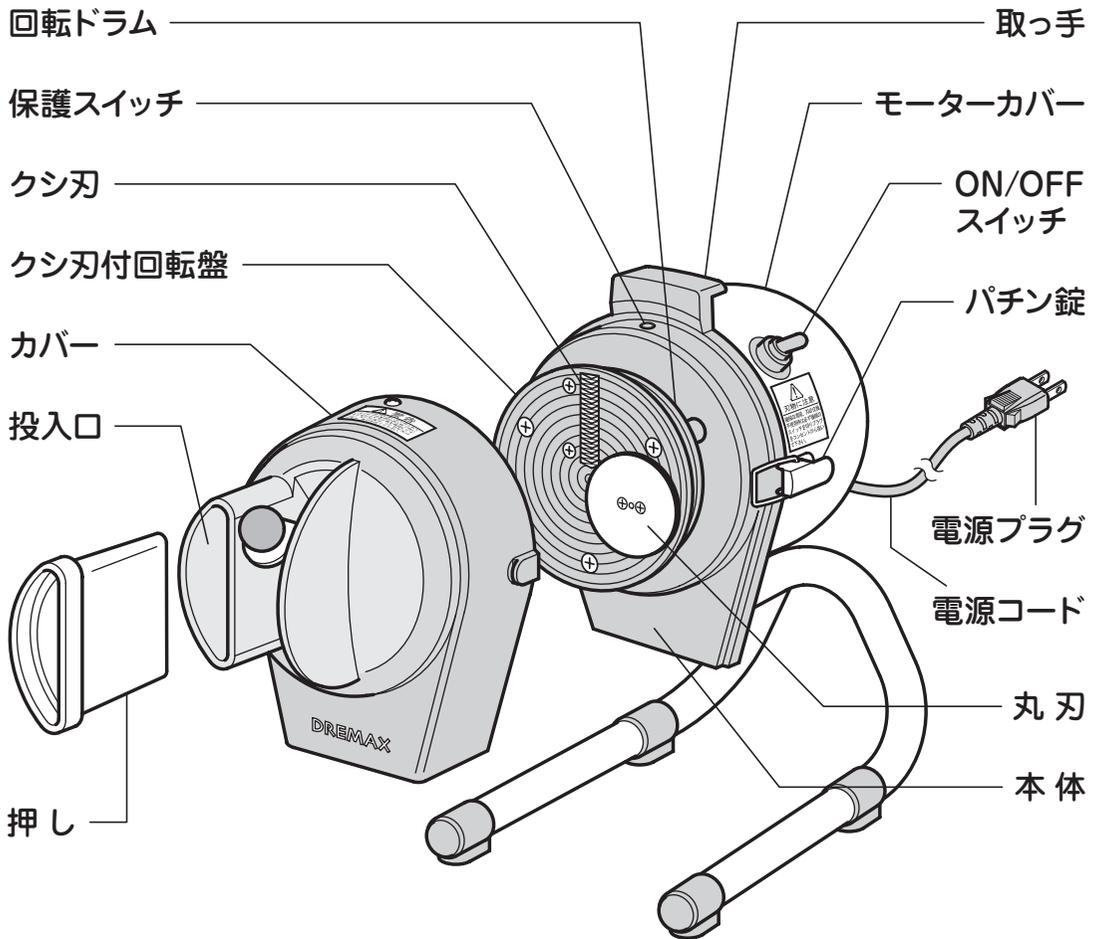
警告

 強制	<p>各ユニットの取り付け・取り外し、お手入れをする際は、必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、機械が停止していることを確認し、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p>	<p>けが・感電の原因になります。</p>
 禁止	<p>保護スイッチを細い棒などで押さないでください。ON/OFF スイッチが「ON」になっていた場合、回転部が作動して危険です。</p>	<p>けがや故障の原因になります。</p>
 強制	<p>必ず、作業の開始前と終了時に刃物の状態を確認してください。万一、作業中に刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。</p>	<p>けがの原因になります。</p>

注意

 禁止	<p>不安定な場所では使用しないでください。</p>	<p>機械の転倒による破損やけがの原因になります。</p>
 強制	<p>交流 100V (定格) 以外では使用しないでください。</p>	<p>火災・感電・故障の原因になります。</p>
 禁止	<p>電源コードをキズつけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引き抜いたり、ねじったりしないでください。また、電源コードに重い物を載せたり、挟み込んだり、ガスコンロなどの熱源に近づけたりしないでください。</p>	<p>電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>
 強制	<p>ON/OFF スイッチを「OFF」にし、回転が停止するのを確認してから電源プラグを電源コンセントから抜き差ししてください。</p>	<p>けがの原因になります。</p>
 プラグを持つ	<p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。</p>	<p>ショートや感電して発火する恐れがあります。</p>
 使用禁止	<p>電源コードが傷んでいたり、電源プラグの電源コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。</p>	<p>ショート・感電・発火の原因になります。</p>
 禁止	<p>運転中に本体を移動させないでください。</p>	<p>故障・破損・けがの原因になります。</p>
 強制	<p>モーター連続使用時間 (常温の場合 20 分) を経過した場合は、一度 ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いて 30 分程度休止してください。</p>	<p>故障の原因になります。</p>
 プラグを抜く	<p>ご使用の時以外は、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。</p>	<p>絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。</p>

各部のなまえ



==== お使いいただく前の準備と確認 ====

※ 本機を初めてご使用になる場合は、必ず洗浄してからお使いください。

洗浄のしかたは「お手入れ方法」(14 ページ) を参照してください。

※ 運転中に停電になったときは、電源が復旧する前に必ず ON/OFF スイッチを「OFF」にし、復旧してから「ON」にしてください。

1. 本体を平らな場所に置いてください。

2. ON/OFF スイッチが「OFF」であることを確認してください。

3. 丸刃・クシ刃付回転盤が正しく取り付けられていることを確認してください。
(「丸刃のはずし方」「クシ刃付回転盤の交換方法」を参照)

4. 本体にカバー (投入口) を正しくセットしてください。

○ カバー上部の内側にあるナットを本体の保護スイッチに合わせて装着し、パチン錠を確実に掛けてください。

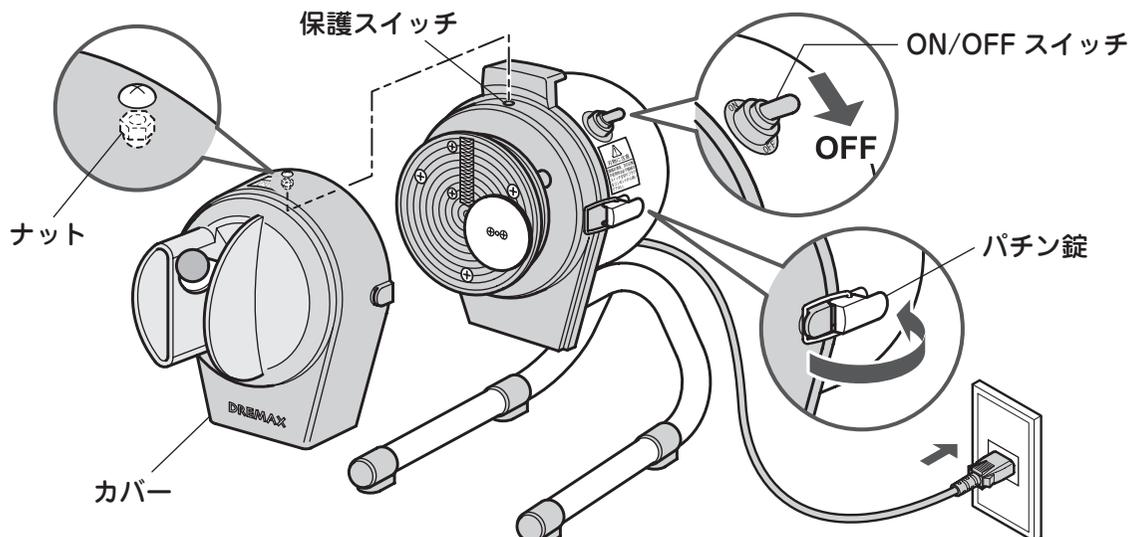
(安全のために、カバーが正しくセットされていない状態や、はずれた場合は ON/OFF スイッチを「ON」に入れても作動しません。)

5. カットした食材を受ける容器を用意します。

6. 電源プラグを電源コンセントに差し込んでください。

○ ON/OFF スイッチが「OFF」になっていることを確認してから差し込んでください。

⚠ 警告	
 水濡れ禁止	絶対に濡れた手で電源プラグを差し込まないでください。 感電の恐れがあります。
 プラグを持つ	必ず、電源プラグを持って抜き差ししてください。 電源コードを引っ張ると破損の原因になります。
 強制	作業の前には必ず、丸刃やクシ刃の状態を確認してください。 万一、刃が欠けている場合は、使用しないで丸刃やクシ刃付回転盤を交換してください。けがの原因になります。



正しい使い方

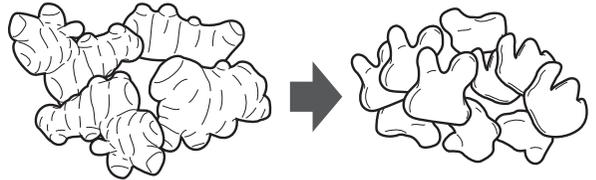
警告



丸刃やクシ刃は鋭利な薄い刃物で作られていますので取り扱いには十分ご注意ください。
また、作業の開始時と終了時に刃の状態を確認してください。万一、作業中に丸刃やクシ刃が欠けた場合は、カットした全ての食材を捨ててください。けがの原因になります。

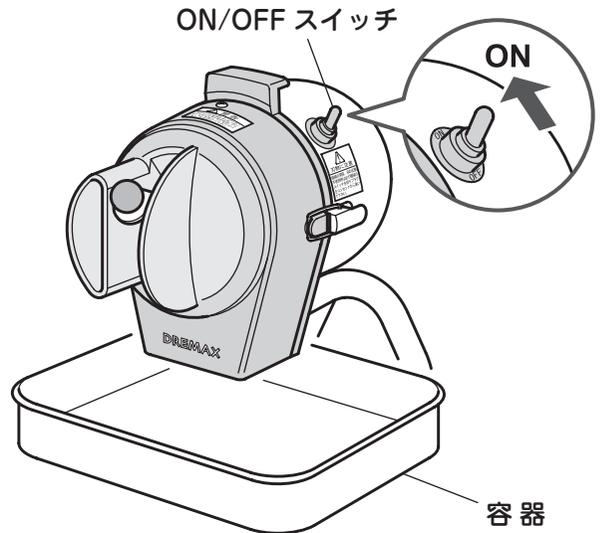
1 生姜の下準備をします

あらかじめ、生姜の皮をむき、投入口に入る大きさに切ってください。



2 容器を本体の下に置き、ON/OFF スイッチを「ON」にします

短時間で大量の針生姜ができますので少し大きめの容器を用意してください。



警告

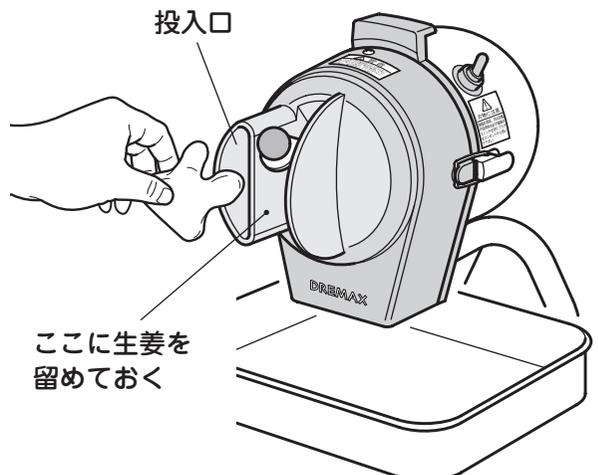


危険ですので、投入口には絶対に手を入れないでください。
けがの原因になります。

3 生姜を投入口に入れます

下準備した生姜を一切れ投入口に入れてください。

このとき、生姜を奥まで押し込まないで投入口の中に留めておいてください。



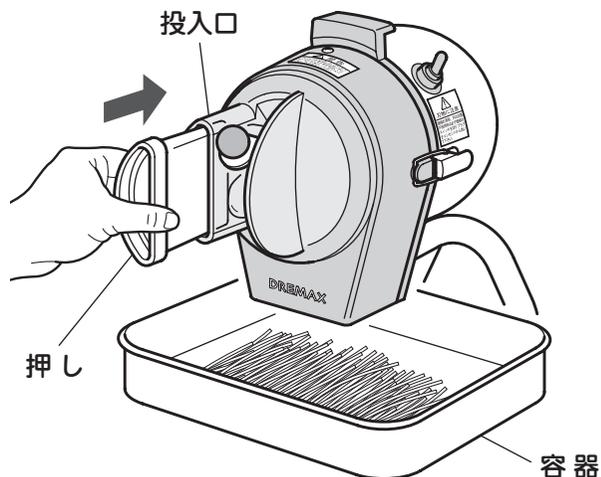
警告



投入口に手を入れて生姜を奥まで入れようとしないでください。
けがの原因になります。

4 "押し" を投入口に差し込んで生姜をカットします

必ず"押し"を使って生姜を押し込んでください。



⚠ 警告



禁止

危険ですので、絶対に手で生姜を押し込まないでください。
けがの原因になります。

5 手順 3、4 を繰り返します

⚠ 注意



強制

生姜は一切れずつカットしてください。一度に複数の生姜を投入口に入れてカットすると機械や刃物に過剰な負荷が掛かり、故障・破損の原因になります。

⚠ 警告



強制

丸刃やクシ刃は鋭利な薄い刃物で作られていますので作業の開始時と終了時に、必ず刃の状態を確認してください。万一、作業中に丸刃やクシ刃が欠けた場合、もしくはその他の異物が混入した場合は、カットした全ての食材を捨ててください。けがの原因になります。

6 作業を終了したら ON/OFF スイッチを「OFF」にし、電源プラグを電源コンセントから抜いてください

必ず、ON/OFF スイッチを「OFF」にしてから電源プラグを抜いてください。



⚠ 警告



水濡れ禁止

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の恐れがあります。



プラグを持つ

必ず、電源プラグを持って電源コンセントから抜いてください。
電源コードを引っ張ると破損の原因になります。

丸刃のはずし方

警告



プラグを抜く

必ず、電源プラグを電源コンセントから抜いておこなってください。



禁止

丸刃の取り外し（取り付け）をする際は、食材の入った容器を本体の下に置かないでください。異物混入の原因になります。



刃物注意

丸刃は鋭利な刃物です。取り扱いには十分ご注意ください。

- ① カバーを取り外します。
左右のパチン錠を解除し、カバーをはずしてください。
- ② 丸刃が回らないように丸刃取付カラーの六角穴（イモネジ）に付属の六角レンチを差し込んで押さえてください。（図1）
- ③ 付属のドライバーで丸刃のネジ2本をゆるめてください（図1）
- ④ 丸刃を指先でつまんで支え、丸刃のネジ2本を取り外してください。（図2）
- ⑤ 丸刃を手前にずらして回転盤との隙間を開けて、もう一方の手で丸刃をつまんで前方にはずしてください。（図3）

警告



刃物注意

丸刃を落とさないよう慎重におこなってください。
刃が欠けたり、けがの原因になります。

—丸刃の取り付けについて—

- ※ 取り付ける場合は、はずし方の逆の手順でおこなってください。
- ※ 取り付ける際、丸刃と丸刃取付カラーの接触面をきれいにしてください。汚れや小さなゴミが挟まっていると丸刃が回転中にブレを起こしてしまいます。また、2本のネジは均等に締め付けて、しっかりと固定してください。

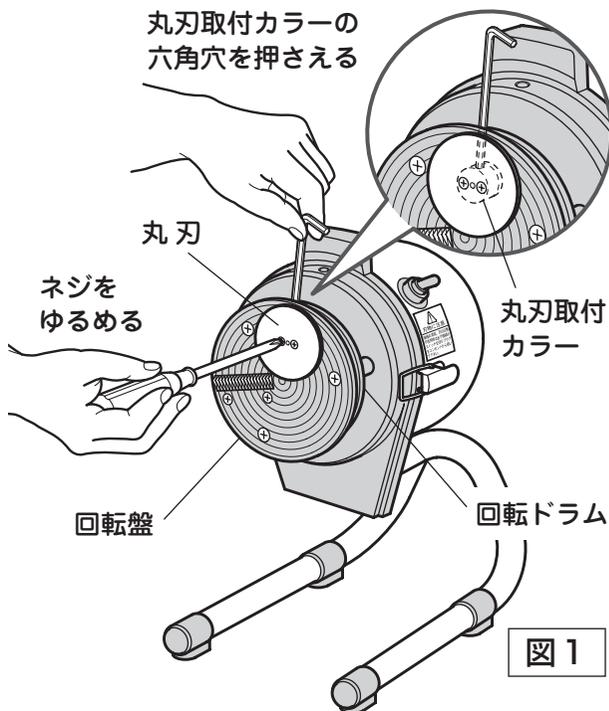


図1

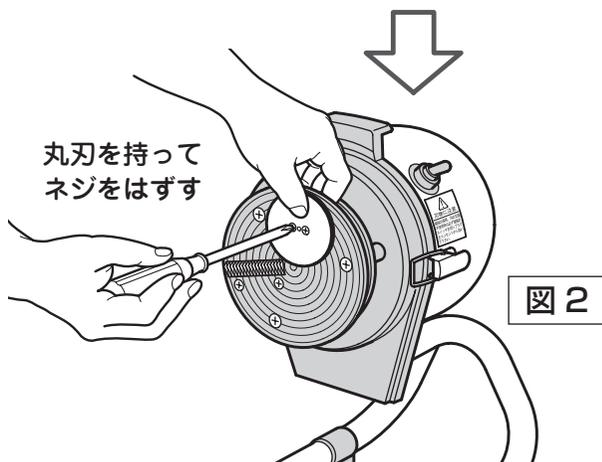


図2

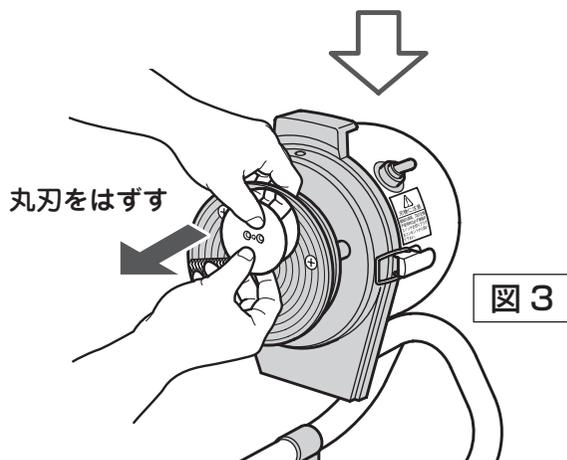


図3

丸刃の研ぎ方

切れ味が悪くなった場合、付属の丸刃研ぎ器を使用して丸刃を研いでください。

1 丸刃をはずします

※ 丸刃のはずし方は7ページの「丸刃のはずし方」を参照してください。

警告



プラグを抜く

必ず、電源プラグを電源コンセントから抜いておこなってください。



禁止

丸刃の取り外し（取り付け）をする際は、食材の入った容器を本体の下に置かないでください。異物混入の原因になります。



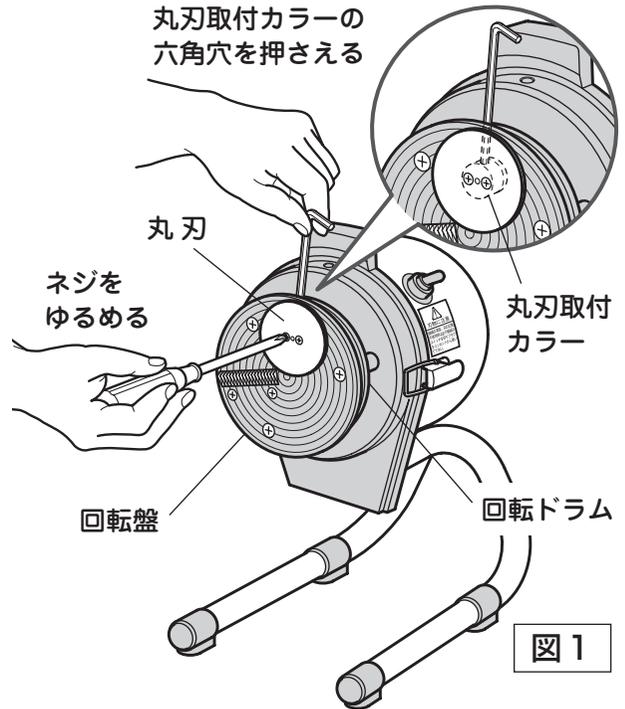
刃物注意

丸刃は鋭利な刃物です。取り扱いには十分ご注意ください。



刃物注意

丸刃を落とさないよう慎重におこなってください。刃が欠けたり、けがの原因になります。



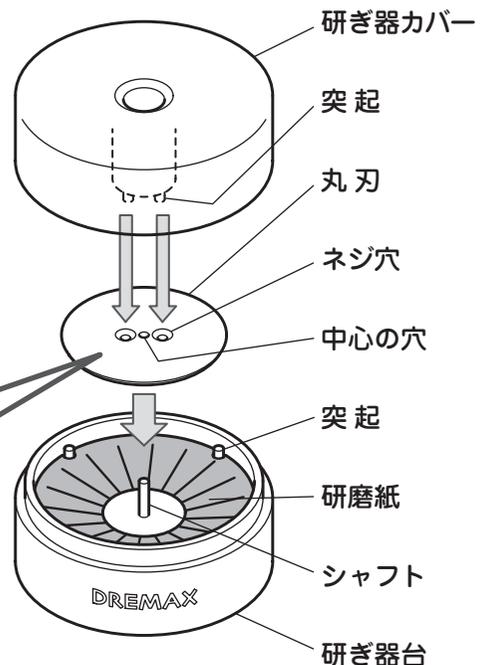
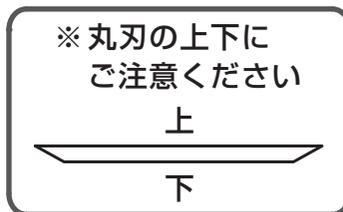
2 丸刃研ぎ器に丸刃をセットします

※ 丸刃研ぎ器にセットする前に、丸刃を水洗いして汚れを落としてください。

※ 研ぎ器台に研磨紙が入っていることを確認してください。

① 研磨紙が研ぎ器台の中の3箇所の突起にしっかりとハマっていることを確認してください。

② 丸刃の平らな面を上向きにして、中心の穴を研ぎ器台のシャフトに通してください。

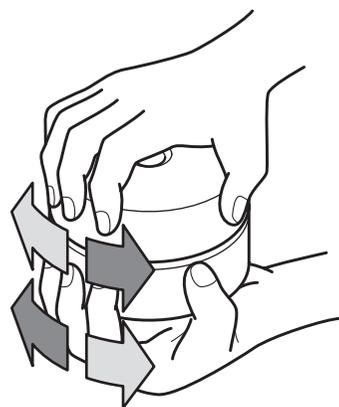


③ 研ぎ器カバーの2箇所の突起が丸刃のネジ穴にはまるようにかぶせてください。

3 研ぎ器台と研ぎ器カバーを逆方向に往復回転させます

図のように丸刃研ぎ器を持ち、研ぎ器台と研ぎ器カバーを逆方向に往復回転させて丸刃を研いでください。

◎ 軽く 2～3 回の往復回転で切れ味が良くなります。



※ 別売り研磨紙セットもございます。

警告



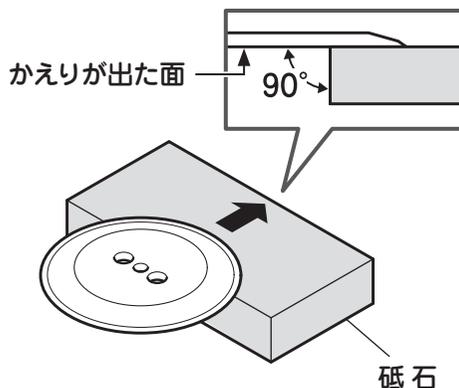
研ぎすぎると切れ味が低下しますのでご注意ください。

強制

※ 丸刃研ぎ器を使用しても切れ味が戻らない場合、当社に丸刃をお送りいただければ研磨させていただきます。
(有償)

※かえりが出た場合

丸刃の上面(平らな面)にかえりが出た場合は砥石でとってください。



警告



研ぎ方を誤り、両刃になってしまいますと、まったく切れなくなりますのでご注意ください。

強制

4 丸刃を洗って、本体に取り付ける

注意



研いだ丸刃は取り付ける前に必ず、水洗いしてください。
洗わずに使いますと、異物混入の原因になります。

強制

警告



丸刃は鋭利な刃物です。
取り扱いには十分ご注意ください。
丸刃を落とさないよう慎重におこなってください。
刃が欠けたり、けがの原因になります。

刃物注意

－丸刃の交換について－

丸刃を丸刃研ぎ器で研いでも切れ味が良ならない場合や、刃が欠けてしまった場合は、新しい丸刃(別売品)と交換してください。

くわしくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

クシ刃付回転盤の交換方法

クシ刃の切れ味が悪くなった場合や、刃が欠けてしまった場合は、クシ刃付回転盤を交換してください。

警告

 **必ず、電源プラグを電源コンセントから抜いておこなってください。**
プラグを抜く

 **交換をする際は、食材の入った容器を本体の下に置かないでください。**
禁止 **異物混入の原因になります。**

 **クシ刃は鋭利な刃物です。取り扱いには十分ご注意ください。**
刃物注意

① カバー、丸刃を取り外します。
7ページの「丸刃のはずし方」を参照してください。

② クシ刃付回転盤が回らないように回転部を押さえながら、付属のドライバーでネジ3本をゆるめてください。(図1)

③ クシ刃付回転盤を取り外します。
その際、スペーサー3個も一緒にはずれます。形状が違いますので、取付位置を確認してからはずしてください。(図2)

注意

 **はずしたスペーサーを無くさないように注意してください。**
紛失注意

④ 新しいクシ刃付回転盤(別売品)を取り付けます。
必ず、はずしたスペーサーを同じ位置に入れて取り付けてください。(図2)
3本のネジは均等に締め付けて、しっかりと固定してください。

注意

 **スペーサーの取付位置を間違えないように十分注意してください。**
強制

⑤ カバー、丸刃を取り付けます。

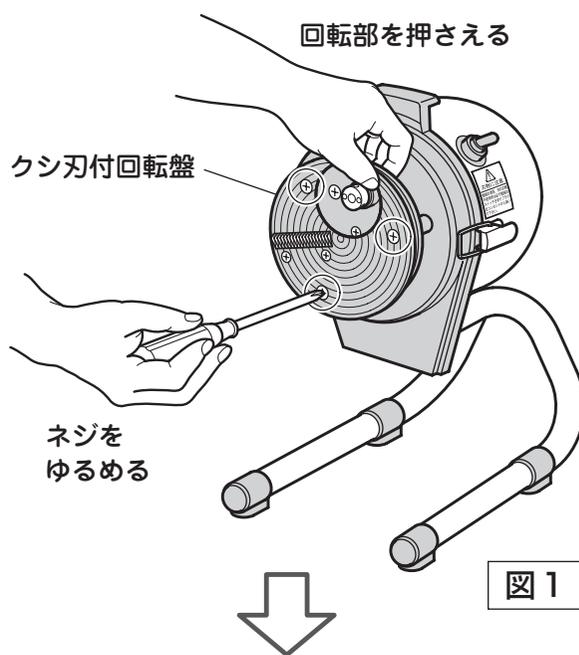


図1

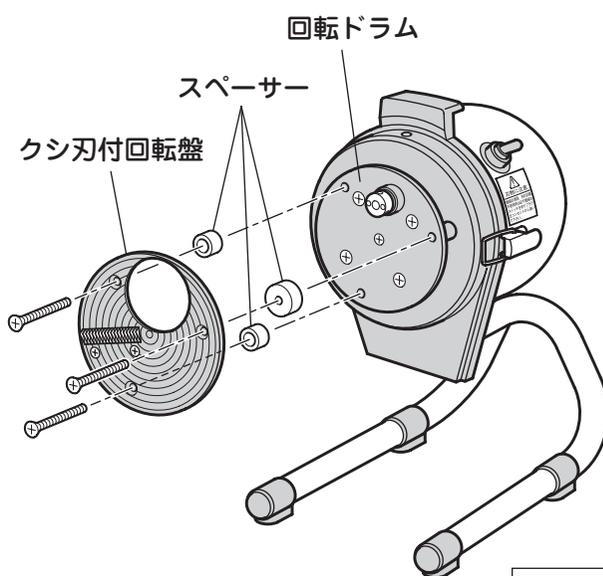


図2

交換用部品(別売品)については、お買い上げの販売店にご相談ください。

お手入れ方法

ご使用後は、付着した食材が乾いてこびりつく前に記載どおりの手順できれいに洗浄して取り除いてください。洗い残しが故障の原因になることがあります。
手入れ不足に起因する故障の場合、有償修理となります。

1 カバーをはずし、本体を掃除します

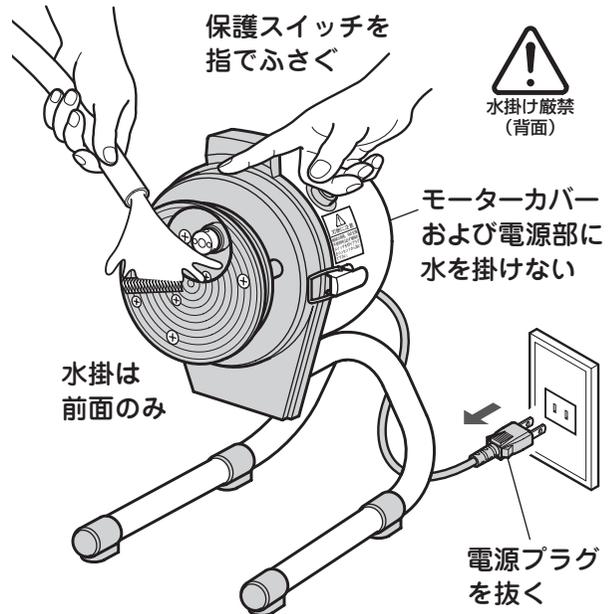
- ① 必ず、ON/OFF スイッチを「OFF」にして電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ② 本体左右のパチン錠を解除し、カバーをはずしてください。
 - ③ 本体から丸刃をはずしてください。
はずし方は7ページの「丸刃のはずし方」を参照してください。
 - ④ 投入口内に残った食材は、カバーをはずしてから取り除いてください。
 - ⑤ 前面上方向から水掛洗いをしてください。
食材や汚れが落ちない場合は、ブラシ等を使って洗ってください。
- ※ 保護スイッチに水が入らないように指でふさぎながらおこなってください。
- ⑥ 本体を乾いた布等できれいに拭き取ってください。

⚠ 注意



強制

お手入れの際、落下、転倒などの大きな衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。



⚠ 警告



水濡れ禁止

保護スイッチの周囲に付着した食材や水は、すぐに拭き取ってください。



禁止

保護スイッチをテープなどで被わないでください。
故障や異物混入の原因になります。



禁止

保護スイッチを細い棒などで押さないでください。
万一、電源が入った状態ですと回転部が回って、けがや故障の原因になります。

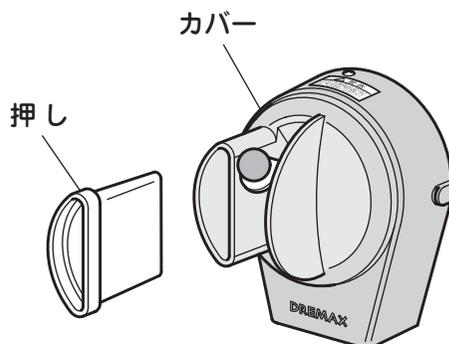


水濡れ禁止

本体の下側およびモーターカバー（背面）から水を掛けたり、水の中に浸さないでください。
感電や故障の原因になります。

2 カバー・押しを洗浄します

- ◎カバーを水洗いしてください。
- ◎押しを水洗いしてください。
- ※カバー・押しのお手入れには自動食洗機をご使用にならないでください。
変形のおそれがあります。



3 丸刃を洗浄します

警告



接触禁止

丸刃は鋭利ですので、刃の部分に直接手で触れないでください。
けがの原因になります。

生姜を長時間大量にカットすると、刃にアクが付着し、切れない状態になることが懸念されます。長く良い状態でご使用していただくためには、①、②の方法をおすすめします。

- ① ご使用後は、放置せず、すぐに丸刃を取り外し、中性洗剤とスポンジなどで洗浄してください。洗浄後は水気をよく拭き取ってください。
- ② 重曹を溶かしたお湯や水に（重曹の袋に記載されている割合を参考にしてください）30分～1時間程丸刃を浸しておきます。（長時間浸けると丸刃が錆びる恐れがあります。ご注意ください。）その後、スポンジ等で洗浄します。洗浄後はきちんと水気を拭き取り、よく乾かしてください。これを週1～2回おこなうとアク付き防止になります。

注意



禁止

金たわしのような硬いものでは洗浄しないでください。

4 洗浄後は、水気をよく拭き取り、はずした部品を本体に正しく取り付けてください。

仕 様

機 械 寸 法	W220 × L340 × H370 (mm)
投 入 口	W95 × L38 (mm) (変形三日月型)
定格消費電力	100/110W 50/60 Hz
重 量	5 kg
使 用 時 間	20 分
処 理 能 力	針生姜 2.7 kg/5 分
厚 み	1.2 mm 固定
付 属 品	丸刃研ぎ器、押し、ドライバー、六角レンチ

••••• MEMO •••••

保証とアフターサービス

よくお読みください

使い方・お手入れ・修理などは

■まず、お買い求め先へご相談ください。

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い求め先

電 話

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、下記の規定に従ってお買い求め先が修理させていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

1. 保証規定

- ① 本製品の保証期間はご購入日より1年間とさせていただきます。保証期間内で取扱説明書に従い、通常のご使用状態において、製造上の不備に起因する不具合について保証いたします。
- ② 本保証は日本国内においてのみ有効となります。
- ③ 本製品の故障などに起因する二次的な災害（他の機械の破損など）・損失については一切責任を負いかねますのでご了承ください。

保証書は必ず『お買い上げ日・販売店名』等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後大切に保管してください。
保証期間はお買い上げから1年間です。

2. 修理を依頼される時

「おかしいな?」と思ったら、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

保証期間中は……

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが製品に保証書（取扱説明書）を添えてご持参ください。

保証期間が過ぎているときは……

お買い上げの販売店へご依頼ください。
修理すればご使用になれる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときは

「取扱説明書」でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製品名 針生姜

品番 DX-50F

故障の状況 できるだけ具体的に

愛情点検

長年のご使用のため針生姜の点検をぜひ!

このような症状はありませんか?	ご使用中に電源コード・電源プラグが異常に熱くなる。
	電源コードを曲げると通電したり、しなかったりする。
	いつもより異常に音、振動が大きくなる。
	その他異常、故障がある。

ご使用にならないでください。

故障や事故防止のためON/OFFスイッチを「OFF」にし、電源コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。
点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。

安全に関するご注意

- ご使用前に【取扱説明書】をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。
 - 取り扱いを誤りますと火災や事故の原因となります。
※保証期間中であっても、次の場合は有料になりますので、ご注意ください。
- (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造（P2「安全上のご注意」警告事項参照）による故障および損傷。
 - (2) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (3) 火災・地震・風水害・落雷その他天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) 消耗品（丸刃・クシ刃付回転盤・駆動部品）および消耗による故障（投入口カバー・押し）。
 - (5) 清掃不足による故障

保証書

型式 針生姜 DX-50F			
お客様	お名前 ふりがな	保証期間 1年	お買い上げ日 年 月 日から
	ご住所 〒□□□□-□□□□ お電話	販売店 店名 電話	

株式会社ドリマックス

〒332-0032

埼玉県川口市中青木5-9-13 TEL:048-254-1231 FAX:048-254-1331

URL <http://www.dremax.com>

注) 製品は改良のため予告なく仕様、デザインを変更することがあります。

検品者

2019.10